

国保をめぐれる保険税

一 保険税は国保の貴重な財源

国保の大きな役割は、病気になつたり、けがをした人の医療費を負担することです。

図でおわかりのように、国保に加入していると、お医者さんにかかるときの費用の七割（退職者医療制度の該当者は七割または八割）を国保で負担しています。残りの三割は窓口で皆さんに支払うことになります。国保負担の七割は皆さんに納める保険税と国からの負担金などにより、まかなわれています。保険税で国保はささえられています。

保険税はこうして決められます

その年に予測される医療費から、国の補助金、被保険者が医療機関の窓口で支払う一部負担金を除いた額が保険税となります。そして、その保険税は、次の四つの合計額が一年間の保険税です。

①所得割（被保険者の所得に応じて計算）

②資産割（被保険者の資産に応じて計算）

③均等割（世帯の加入者数に応じて計算）

④平等割（一世帯にいくらと計算する）



保険税の納付にご協力を

皆さんから納めていただく保険税は、国保の重要な財源です。そのため、未納や滞納の人方がいると、他の被保険者の負担を大きくするだけではなく、国保の運営が困難になってしまいます。国保はみんなが支えあって健康を守る制度であることを、改めてご理解いただき、保険税は忘れないよう、また期日内に必ず納めるようお願いします。

長い間保険税を滞納していると…

全額自己負担

②かかった診療費はいつたん全額自己負担になります（ただし、あとで申請により自己負担のうち保険診療相当分を払いもどします）。

①保険証を返してもらうことがあります（そのかわりに「被保険者資格証明書」を交付します）。



④保険給付（療養費、高額療養費、助産費など）の全部、または一部を差し止めることができます。

医療費を大切に

と、おかしいと思ったら早めに治療を受けましょう。

四、診療時間内に受診を

時間外受診や深夜の受診、休日の受診は加算料金がつくだけでなく、お医者さんにとっても負担になります。

五、薬ねだりはやめましょう

逆にお医者さんの薬を指示どおりに飲まない人もいます。いずれも医療費のムダ使いにつながります。

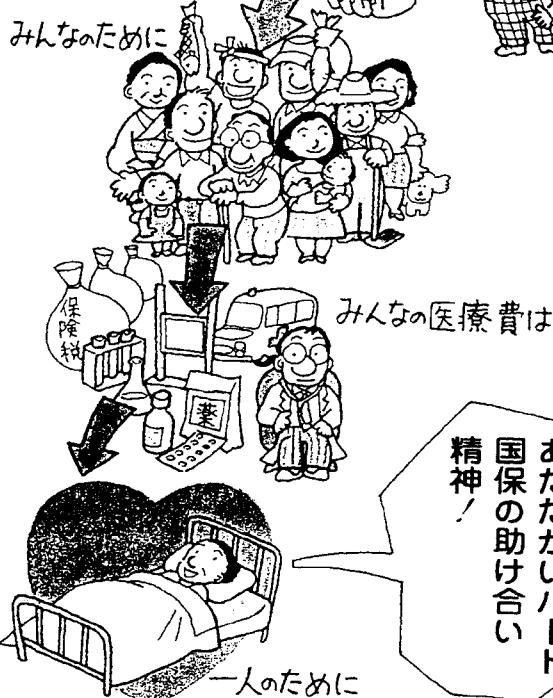
六、重複受診は慎重に

検査や処置、注射などをやりなおすため、ムダになるだけなく、病気を悪化させることもあります。

一人の保険税はみんなのために

☆みんなの医療費は一人のために

一人の保険税は



医療費が増えると、国保の財政が苦しくなり、保険税の引き上げで、皆さんの負担も増えます。そういうならないためにも、次のようなことを心がけ、医療費節約にご協力ください。

一、家族ぐるみで健康づくり

健康な家庭には、病気は寄りつきません。これが何よりの医療費節約法です。

二、成人病に注意

医療費のうち、約3分の1は、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの成人病に使われています。

三、早期発見・早期治療を定期的に健康診断を受けること